

音源探索情報紹介収録

音源探索情報紹介【2015No.7】(HP 収録)

Web Site : e-onkyo music

URL : <http://www.e-onkyo.com/music/album/hsh002/>

Site 標題 : 超絶のスーパーガムラン ヤマサリ

副題 :

関連 Site :

管理者 : e-onkyo

課金 : 有料

備考 1 : 和文 Site

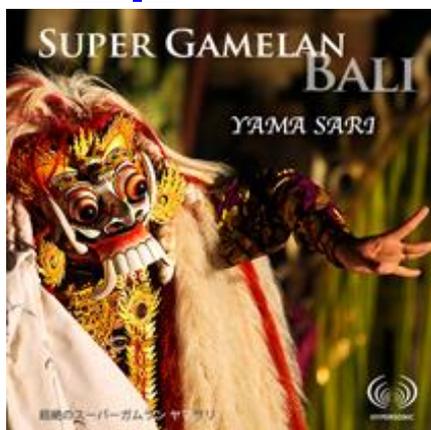
備考 2 :

備考 3 :

概要 :

上記サイトから DIFF 11.2MHz/1bit の音源が入手できます。本音源は 1 ビット研究会のデモにおいて使用されたものです。

http://www.jas-audio.or.jp/jas-cms/wp-content/uploads/2015/06/1bit-201507_07_01.pdf



上記ダウンロードサイトによれば、次のような由来の音源です。

「未 CD 化の 11.2MHz/1bit×8ch DSD 野外録音を編集したファイルを配信のみでリリース。超高周波の最高に豊かなバリ島ガムランの真価が横溢。眼前で楽器のふるえが見えるようなリアリティー。大地をゆるがすゴング。これまでの録音で解像できなかった高速演奏もクリアに分離され、しかも全体は潤いを失いません。これまでのガムラン録音とはまったく次元を異にするハイパーハイレゾの実力に驚きます。バリ島ガムランの頂点を示す名曲、名演、名録音。」

文中のハイパーハイレゾについては下記に解説があります。

<http://www.e-onkyo.com/news/276/>

11.2MHz の DSD Native で聴きますと、極めて広帯域、広ダイナミックレンジ（聴感上の）、急峻な立ち上がり・立ち下りの音源です。超高域から、低域の方はサブソニックまで出ているのではないかと思わせるくらい真に迫っています。音場表現も申し分なく音に包まれる快感を味わえます。

このことがハイパーハイレゾの効果であるかどうかは分かりませんが、高サンプリング周波数の DSD 録音のメリットが享受できていることは間違いありません。オーディオ的な意味では装置の評価ツールとして好適と思われます。別途、詳細な試聴報告を行う予定です。